

「マイナビ 2022年卒大学生 活動実態調査(3月)」を発表 3月時点での内々定率は21.5%で、前年比1.0pt増。平均内々定社数も前年比増

株式会社マイナビ（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長執行役員：中川信行）は、2022年卒業予定の全国の大学生、大学院生を対象に実施した、「マイナビ 2022年卒大学生 活動実態調査（3月）」の結果を発表しました（調査期間：2021年3月25日～3月31日）。

《TOPICS》

- ◆ 2022年卒業予定の大学生・大学院生の3月末時点での内々定率は21.5%（前年比1.0pt増）、平均内々定保有社数は1.5社（前年比0.1社増）【図1、2】
- ◆ インターンシップの参加経験がある学生の内々定率は27.6%【図3、4】
- ◆ WEBでの職場見学・工場見学において、良い印象だった企業の対応は「カメラで中継しながらの職場見学」や「対面では見られない場所の紹介」【図5】

【調査概要】

2022年卒業予定の大学生・大学院生の3月末時点での内々定率は21.5%（前年比1.0pt増）、平均内々定保有社数は1.5社（前年比0.1社増）となった。コロナ禍の影響が懸念されているものの、3月初旬に引き続き、前年度と同水準を維持している。【図1、2】

インターンシップの参加有無別に内々定率を見てみると、参加経験がある学生の内々定率は27.6%、参加経験がない学生の内々定率は4.3%で、23.3ptの差が見られた。また、内々定を保有している学生と未内々定の学生でインターンシップの参加社数を比べると、内々定を保有している学生は未内々定の学生の2倍以上の活動量があった。インターンシップ期間に積極的な活動をした学生は、その経験を活かして3月末時点において内々定を獲得しているようだ。【図3、4】

WEBでの職場見学・工場見学に関して良い印象を抱いた企業の対応を聞いたところ、「社員がカメラをもって質疑応答を交えながら社内ツアーを行ってくれたこと」や「実際の訪問では入れない場所まで紹介してもらえたこと」などの声が見られた。また、VRを活用して職場見学・工場見学を行っている企業もあり、学生からは「よりリアルに体感できてよかった」「新鮮だった」「（最新技術を用いて）成長性がありそう」など好印象なコメントが多かった。【図5】

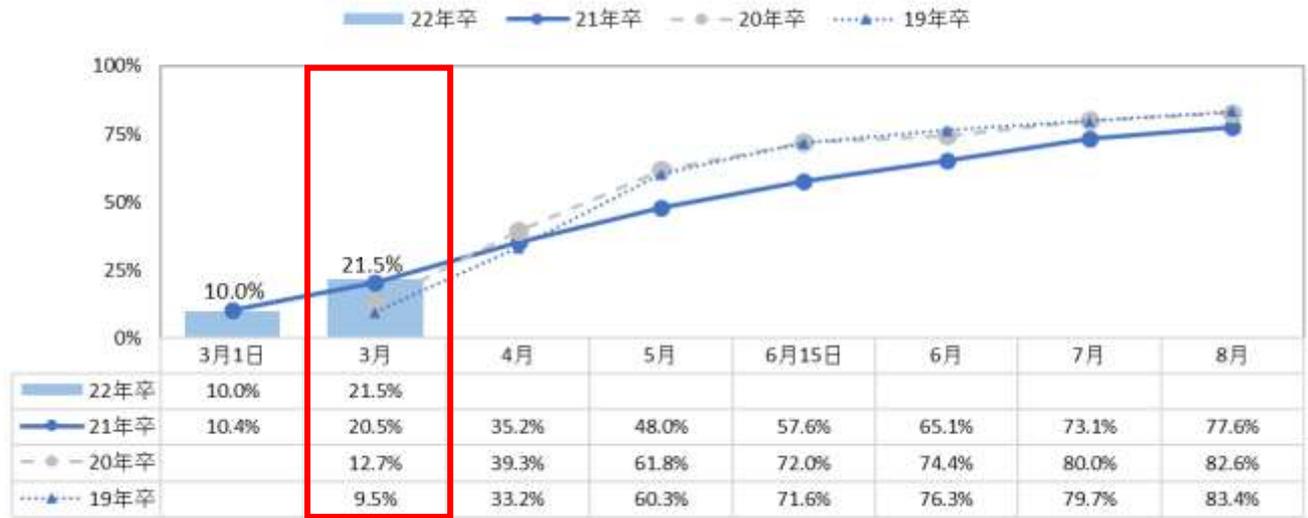
【調査担当者コメント】

インターンシップの参加状況と内々定率を比較すると、就職活動の準備期間から積極的にインターンシップに参加するなどの行動してきた学生が、3月時点で内々定を得ていることが分かりました。事前の準備やインターンシップの経験を活かし、就職活動を進めてきたためだと考えられます。

ただ、これはあくまでも「3月時点で内々定を保有している学生の特徴」であり、今後はインターンシップの参加有無にかかわらず、内々定率は増加していくことが予想されます。インターンシップに参加したことがない学生は内々定を得られない、ということではありませんので、就職活動中の学生の皆さんには、それぞれのペースで着実に活動を進めていただきたいと思います。

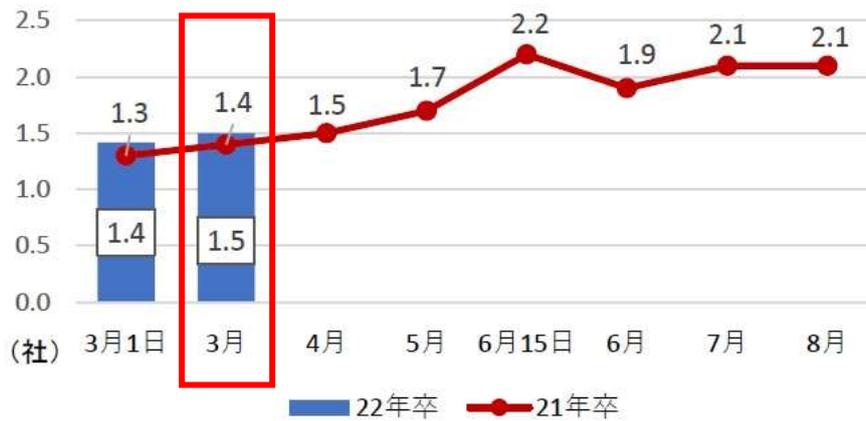
社長室 HRリサーチ統括部 沖本麻佑

【図1】内々定率経年比較

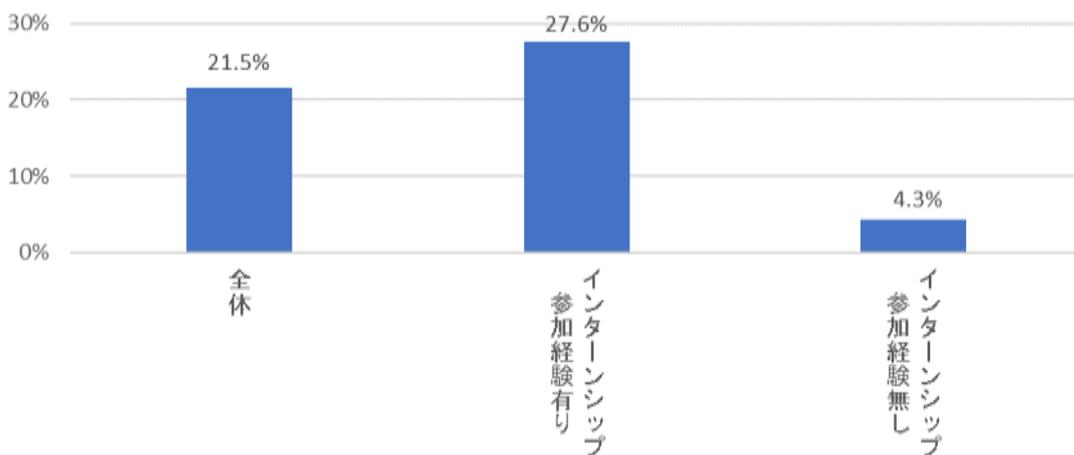


※3月1日時点の調査は、2021年卒で初めて実施

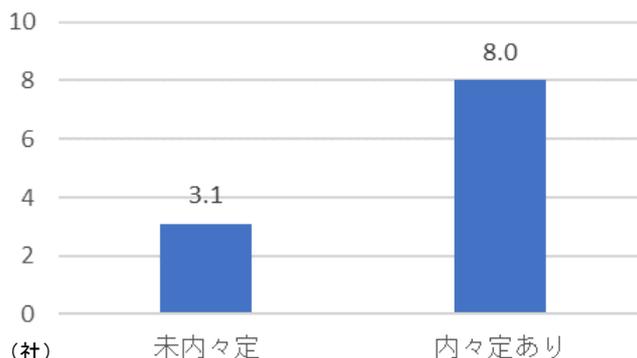
【図2】平均内々定保有社数



【図3】＜インターン参加有無別＞内々定率



【図4】＜内々定状況別＞インターンシップ平均参加社数



【図5】WEBでの職場見学・工場見学で、良い印象を抱いた対応・工夫点

居住地域	属性	良い印象を抱いた対応・工夫点
埼玉県	文系女子	社員様ご自身がカメラを持って、社内をまわってくださったことがございました。実際に社員様方が勤務されている様子の中継で拝見でき、社内の雰囲気を感じることができたと感じております。
大阪府	文系女子	実際の職場を、ライブ配信にて、人事の方がカメラを持ち、職場の様子をリアルタイムで映してくださいました。オンラインでは感じにくい、職場の雰囲気を感ずることができ、大変参考になりました。職場の雰囲気を重視している私にとって、とても役に立つ経験でした。
東京都	文系女子	WEB会議ツールでオフィスツアーをする企業は、現在オフィスに行けないからこそ社員の方がデバイスを持ち運んでオフィスを巡回してくださいました。時々社内の様子が映るため、コロナ禍の会社割合など実際に見て知ることができました。
福岡県	文系男子	WEB会議ツールの機能であるブレイキングルームを使い、自分の興味のある会社内の職種に別れての説明や見学はとてもよかった。振り分けられるので、少人数で、質問などもしやすく、良かったです。
千葉県	文系女子	webだからこそ普段は立ち入れないところも見学可能だった点
福岡県	理系女子	VRなどの技術が使われている企業があり、成長しそうな企業だと思った。
大阪府	文系男子	VR映像で企業見学は工夫しているなと感じた。
東京都	理系女子	360°VRを用いた現場見学だったため、視界を自分で調整し気になる部分にフォーカスできた点。ただ現場の様子が見れるだけでなく、社員の方の一日の流れに沿った映像だったため、働くビジョンが明確になった。
岡山県	理系男子	VRを用いた工場見学会を経験した。そのほか行った工場見学よりも印象という面では非常に強く残っているのでおもしろかった。
埼玉県	文系女子	SNSのライブ機能を使った住宅展示場案内はすごく良かったです。行けない就活生もインスタライブなら気軽に見れるし、SNSを上手く活用していい印象でした。

【調査概要】「マイナビ 2022 年卒大学生生活動実態調査（3月）」

- 調査期間／2021年3月25日（木）～3月31日（水）
- 調査方法／マイナビ2022の会員に対するWEBアンケート
- 調査対象／2022年3月卒業見込みの全国の大学3年生、大学院1年生
- 有効回答数／6,329名（文系男子1,154名 理系男子1,150名 文系女子2,799名 理系女子1,226名）
- ※調査結果は、端数四捨五入の都合により合計が100%にならない場合があります。

※調査結果の詳細は会社HPのニュースリリース (<https://www.mynavi.jp/news/>) からご確認いただけます。